

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	↗ 93	56	百日咳	→ 0	0
RSウイルス感染症	↘ 38	63	ヘルパンギーナ	→ 4	4
咽頭結膜熱	↘ 31	42	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	↘ 13	17
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	↗ 87	74	急性出血性結膜炎	→ 0	0
感染性胃腸炎	↘ 698	905	流行性角結膜炎 (はやり目)	↘ 15	17
水痘	↗ 117	111	細菌性髄膜炎	→ 0	0
手足口病	↗ 51	37	無菌性髄膜炎	↗ 1	0
伝染性紅斑 (りんご病)	→ 0	0	マイコプラズマ肺炎	↗ 2	0
突発性発しん	↘ 34	40	クラミジア肺炎	↘ 0	2

**報告が多い感染症**

- 感染性胃腸炎
- 水痘
- インフルエンザ

- 感染性胃腸炎は、報告数 698件(前週報告数 905件)と減少。地区別では、山鹿、有明、天草に多く報告がみられます。年齢別では、20歳以上の106件を最多に幅広い年齢層からの報告です。
- 水痘は、報告数 117件(前週報告数 111件)とやや増加。地区別では、天草、八代、菊池に多く報告がみられます。年齢別では、2歳の33件を最多に9歳以下からの報告です。
- インフルエンザは、報告数 93件(前週報告数 56件)と増加。地区別では、有明、宇城、八代に多く報告がみられます。年齢別では、10～14歳の15件を最多に幅広い年齢層からの報告です。

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
熊本市保健所	6	10	9	44	200	37	11		15			6		13		1	1	
山鹿保健所	3				62	3	2		2				*	*				
菊池保健所	13	9	16	15	47	14	3		3									
阿蘇保健所	4			4	8	3					1		*	*				
御船保健所					23								*	*				
八代保健所	14	11	1	8	55	15	1											
水俣保健所	1	1		1	12				2			1	*	*				
人吉保健所	3			7	42	5			2				*	*				
有明保健所	33		4	2	119	16	21		5									
宇城保健所	13	2	1	2	55	7			2		1	3						
天草保健所	3	5		4	75	17	13		3		2	3		2				1
計	93	38	31	87	698	117	51	0	34	0	4	13	0	15	0	1	2	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0～5 ヵ月	6～11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳 以上
インフルエンザ	93	1	1	6	2	7	10	4	6	2	4	3	15	8	5	8	5	3	1	1	1
小児科定点年齢	合計	0～5 ヵ月	6～11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20歳以上						
RSウイルス感染症	38	8	7	16	5	1			1												
咽頭結膜熱	31		1	10	2	2	5	4	3		2										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	87			1	5	7	9	11	10	10	9	5	9	2	9						
感染性胃腸炎	698	4	44	65	85	66	55	47	42	48	19	32	66	19	106						
水痘	117	2	8	16	33	15	12	15	8	3	2	3									
手足口病	51	2	6	18	13	5	4		1						2						
伝染性紅斑	0																				
突発性発しん	34		23	10	1																
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	4			1		2															
流行性耳下腺炎	13			3	2		2		2	3			1								
眼科定点年齢区分	合計	0～5 ヵ月	6～11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	15			1		1									2	6	2	2	1		
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	1			1																	
マイコプラズマ肺炎	2			1														1			
クラミジア肺炎	0																				

**大きな流行が発生  
又は継続しつつある地域**

☀️ 感染性胃腸炎: 熊本、山鹿、人吉、  
有明、宇城、天草

☀️ 咽頭結膜熱 : 菊池

**インフルエンザ  
流行入り!!**

今週のインフルエンザの報告数は、93件で、流行入りしました。地域別では、山鹿、菊池、阿蘇、八代、有明、宇城の報告が多くなっています。例年、流行入り後、急激に報告数が増加しており、今後、注意が必要です。インフルエンザは、突然の高熱と寒気、頭痛、全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が特徴です。時には肺炎や脳症などを併発して重症になることもあります。

【インフルエンザの予防】

- ① 手洗いうがいを習慣づける
- ② 栄養、休養、睡眠を十分に取る
- ③ 部屋の換気と保温に心がける
- ④ 流行時には人混みを避けるなどの対策を行いましう。

もし、インフルエンザにかかってしまった場合は、学校や職場へは無理して行かず、早めに医療機関を受診し治療を受けましう。また、周りの人へうつさないために、咳エチケットを心がけ、外出を控えるようしましう。